

よみきかせボランティアのための



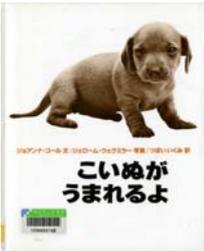
おすすめえほん

2014
夏号

小学1・2年生に
おすすめ

『こいぬがうまれるよ』

ジョアンナ・コール／文 ジェローム・ウェクスラー／写真
つばいいくみ／訳 福音館書店（約6分）



「おとなりのいぬに あかちゃんがうまれるの。いっぴき わたしがもらうんだ！」子犬の誕生から、女の子に引き取られるまでの2カ月間をモノクロ写真でおった科学絵本。生まれた瞬間から、目が開いて、耳が開いて、歩きはじめの子犬の成長を丁寧に描く。季節を問わず、幅広い学年に使える絵本。

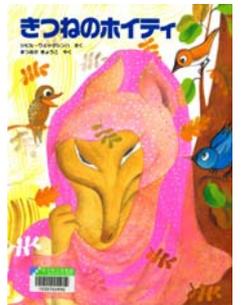


小学3・4年生に
おすすめ

『きつねのホイティ』

シビル・ウエックシンハ／作 まつおかきょうこ／訳
ポプラ社（約10分）

スリランカの村に3人の元気のいいおかみさんが仲良く暮らしていた。そこへ、くいしんぼうギツネのホイティが、洗濯物で人間になりすまし、晩ごはんを食べにくる。3人はそれぞれ、騙されたふりをして、ごちそうするが、ホイティが馬鹿にしていると知り、仕返しを思いつく。陽気で愉快的な南国らしい絵本。



学校などでの読み聞かせのポイント⑨

2冊以上の絵本を読む場合は、まず**中心となる絵本**を選びます。聞き手にあわせて、しっかりとしたストーリーの信頼できる一冊を探してください。それから、**バラエティに富んだプログラム**となるよう全体のバランスを考えてください。



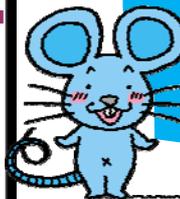
小学5・6年生に
おすすめ

『ロバのシルベスターとまほうの小石』

ウィリアム・スタイグ／さく せたていじ／やく
評論社（約11分）



小石を集めるのが好きなロバのシルベスターは、ある夏の日、願いが叶う魔法の赤い小石を見つける。ところがライオンに出会い、とっさに「岩になりたい」と願ってしまう。父さんと母さんは、シルベスターを探しまわることが見つからず、季節は過ぎていく。そして次の春のある日……。ドラマティックな物語が聞きごたえ充分の一冊。



県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について「よみきかせ相談会」を実施しています。

また、**子ども室カウンター**でもご質問などをお伺いしています。

発行：福井県立図書館子ども室
(2014.6発行)

〒918-8113 福井市下馬町51-11
tel. 0776-33-8860